

DAY 1 10/10 THU

学生会オーケストラ

75
mins

18:40

19:55

学
生
会

Orchestra

完全学生主体で指揮者、ソリストに演奏依頼するところから創り上げていく桐朋祭の伝統的オーケストラ企画。今年度は当大学で長年教鞭を取る梅田俊明氏のもと、オーケストラに意欲的なメンバーと共に演奏します。今回のテーマは20世紀ロシアと題してプロコフィエフの古典交響曲から始まり、人気チェリストの新倉瞳氏とショスタコーヴィッチのチェロ協奏曲第1番、そしてストラヴィンスキーの火の鳥組曲(1919年版)を演奏します。熱演をご期待下さい!

〈S.Prokofiev〉

・Symphony no.1 ³Classic、

〈D.Shostakovich〉

・Cello concerto no.1

〈I.Stravinsky〉

・Fire Bird suite ³1919 version、

梅田 俊明 (うめだ としあき) : 指揮



84年桐朋学園大学音楽学部卒業。86年同研究科修了。86年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後日本センチュリー、仙台フィル、神奈川フィルの指揮者を歴任。2000~06年まで仙台フィル常任指揮者に就任しオーケストラの発展に情熱を注いだ。

N響、読響、都響、東響、新日フィルを始め国内主要オーケストラと長年にわたり共演を重ねている。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。また桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。

ゲスト 新倉 瞳 (にいくら ひとみ) : チェロ



幼少期をアメリカとドイツで過ごす。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡りパーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。

これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zaller (バロックチェロ)の各氏に師事。2014年よりCamerata Zürichのソロ首席チェリストに就任。桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー後CDを多数リリース、国内外でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、TV、ラジオにも多数出演、国内外での受賞歴も多数。現在はスイスを拠点にドレスのプロデュース、音楽劇等活動の幅を広げている。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanniGrancino(1694年製)。